

國學院大學學術情報リポジトリ

Contents from Issues Vol.1 to Vol.10

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2023-02-09 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	https://k-rain.repo.nii.ac.jp/records/2154

『國學院大學教育開発推進機構紀要』 総目次
第1号～第10号（平成22年～平成31年）

■第1号（平成22年）

『國學院大學教育開発推進機構紀要』 発刊の辞

……………赤井 益久

○論文

エンロールメント・マネジメントに基づく大学の教
学経営——「学士課程教育の構築に向けて」答申の
具体化に向けて……………赤井 益久

中世の『日本書紀』講釈にみる古典教授の知恵と実
践……………新井 大祐

宗教系大学と「建学の精神」覚書……………中山 郁
大学の理念と「3つのポリシー」——学外への「発
信」という視点から……………小濱 歩

○研究ノート

國學院の漢文教育概観——草創期から大学昇格まで
……………鈴木 崇義

○講演録

初年次教育をどのようにおこなうか——全国調査か
らみえる実態と課題……………山田 礼子
教員の能力開発と大学教育開発の課題——大学の担
い手をどう育てるか……………羽田 貴史

■第2号（平成23年）

○論文

大学教育の質保証と教学監査……………赤井 益久
戦後日本の大学と「建学の精神」——宗教系大学の
事例から……………中山 郁
〈教養〉の捉え方に関する一試論……………小濱 歩

國學院大學における学修支援体制構築に向けて
……………鈴木 崇義

○取組みレポート

大学生のスタートアップのための「導入教育」——
経済学部「基礎演習」の経験から……………尾近 裕幸
K-SMAPYを利用した「神社・神道等に関する知識・
関心アンケート」について……………新井 大祐

○講演録

学士課程教育の構築に向けて——3つのポリシーの
実現方策とシラバス……………沖 裕貴
「緑」コミュニティによる離脱者ゼロ計画——ICT

を利用した学生支援systemの現状と課題——

……………原 清治

■第3号（平成24年）

○論文

第2ステージを迎えた認証評価と教学経営

……………赤井 益久

情報処理教育における対話式方式導入の効果

……………近藤 良彦

○研究ノート

南開大学の校訓について……………佐川 繭子

○講演録

駒澤大学建学の理念成立背景と展望……………池田 魯參
教養教育における学生参加型授業の開発と改善

……………小田 隆治

○特集—シンポジウム「『建学の精神』の過去・現在・
未来」

開会の挨拶……………安蘇谷正彦

開会の挨拶……………阪本 是丸

基調講演「私立大学の個性と『建学の精神』——過
去から未来へ——」……………天野 郁夫

報告「『建学の精神と大学改革』——日本大学のケ
ースにもふれて——」……………牧野 富夫

報告「『駒澤大学建学の理念考』——学統は古い器
に現今の構想を盛ることか——」……………池田 魯參

報告「『主体性を保持した寛容性と謙虚さ』——國
學院大學建学の精神の過去・現在・未来——」

……………赤井 益久

報告「『上智（Sophia）とキリスト教人間学』——
他者のために、他者とともに——」……………大橋容一郎

コメント・討議

閉会の挨拶……………加藤 季夫

■第4号（平成25年）

○論文

初年次教育の再構築に向けて……………赤井 益久

初年次教育における「アクティブラーニング型授業」
の試み——その可能性と課題について——

-中山 郁
- FD活動における「教員評価」の可能性に関する一視点——國學院大學における「K-TeaD」の構築を事例として——.....小濱歩・新井大祐
- 相談事例からみる学修支援の現状と課題についての覚書.....鈴木 崇義
- 運動制限を抱える学生を対象とした体育授業の心理的效果.....伊藤 英之
- 研究ノート
- 國學院大學学生の生物的知識について.....加藤 季夫
- 取り組みレポート
- 卒業論文と私.....千々和 到
- 講演録
- 発達障害がある学生の理解と対応.....渡辺慶一郎

■第5号（平成26年）

- 論文
- 活動型授業への展開と課題.....幸田 佳子
- ドイツ「過去の克服」と日本人大学生.....白川 耕一
- 保育におけるリトミックの始まりに関する一考察.....二宮 紀子
- Motivational strategiesと生徒の英語学習意欲：学習者はどのような指導を動機づけに効果的と考えるか.....吉住 香織
- 研究ノート
- IFRS時代における大学の会計教育.....上原 優子
- 障害のある学生の学修支援に関する覚え書き——基本的概念について——.....佐川 繭子
- 小学校教員志望学生の化学分野の実験・観察の経験や自信について.....猿田 祐嗣
- 呼び出し対応における学生との関わりから見えてきたもの及び学生対応の今後の展望.....東海林孝一・鈴木崇義
- 取り組みレポート
- シャーマニズム教授に関わる実践報告——文化人類学の視点から——.....安倍 宰
- 講演録
- 國學院大學創立130周年記念事業・平成24年度教育開発シンポジウム
- 私立大学における学士課程教育と教養教育のこれから——建学の精神・キャリア教育・質保証——

■第6号（平成27年）

- 論文
- ランゲージ・ラーニング・センター開設のコンセプト.....大久保桂子・松岡弥生子・佐川繭子
- 学部留学生のためのレポート作成における実践と課題.....幸田 佳子
- 導入教育とアクティブラーニング——「教える」から「主体的・能動的学習者」の育成へ——.....中山 郁
- 研究ノート
- 国語教育における古典文の主語転換の指導法.....岡田 誠
- 英語学習者発話コーパスにみられる日本人学習者の高頻度動詞の使用——動詞getを例に——.....鈴木 陽子
- 取り組みレポート
- 神道文化学部における「アイスブレイク」の導入と問題点について.....石井 研士
- わらべうたのニーズと必要とされる授業展開.....小野寺節子
- 大学生の日本語表現技術におけるループリックの活用——詳細な項目のループリック使用の可能性——.....春日 美穂
- 初年次の演習科目「基礎演習A」におけるグループワークの取り組み.....根岸毅宏・東海林孝一・中田有祐・細井長・本田一成・宮下雄治・山本健太
- 講演録
- 主体的に学び続ける学生をいかに育成するか——アクティブ・ラーニングの可能性——.....杉原 真晃

■第7号（平成28年）

- 論文
- グローバル化における英語教育の一方向性：一般英語の授業でスキルと知識の定着を図る試み.....杉野 俊子
- 研究ノート
- 国語教育・日本語教育における見えない主語の指導法.....岡田 誠
- 学生アスリートの文武両道に関する研究——野球部員の出身高校ランクを基にして——.....恩田 哲也
- HSK受験結果に見る中国語圏セメスター留学の学修効果について.....佐川 繭子

國學院大學における聴覚障害学生の学修支援について——ノートテイク支援体制の構築とノートテイク・養成の視点から——……………鈴木 崇義

○取り組みりポート

キャリア教育における基礎計算力の必要性
……………伊藤 恵司
初年次の演習科目「基礎演習B」へのアクティブ・ラーニング導入の報告：学生アンケートを中心に
……………東海林孝一・根岸毅宏・中田有祐・細井長・本田一成・宮下雄治・山本健太
子どもの保健Ⅱにおける保育技術の演習報告
……………竹村 真理

○講演録

平成26年度 教育開発シンポジウム
教養教育における「建学の精神」の可能性——私立大学ならではの教育の実践——
開会の挨拶
基調講演「建学の精神」と教育……………松坂 浩史
報告「関西学院における理念の継承のありかた」
……………田淵 結
報告「初年次教育における国語力養成の取り組み」
……………小嶋 知善
報告「國學院大學の3つの慮いと教養教育のあゆみ」
……………加藤 季夫
講評……………寺崎 昌男
討議

■第8号（平成29年）

○研究論文

「学生の社会性向上」の観点から見るSAによる「教員補助」の意義と可能性——國學院大學におけるチューデント・アシスタント制度の取組から——
……………新井大祐・小濱歩・中條豊
フランス語初級クラスにおける行動主義的コミュニケーション・アプローチの実践と分析…荒原 邦博
『「保健体育科目指導法」に関する科目」への模擬授業導入による効果
……………川田裕樹・伊藤英之・村上佳司
学士課程教育の質保証を目指したカリキュラムマップ検証の試み——教学IRの視点から——
……………戸村 理

○研究ノート

国内高等教育機関の自律言語学習環境における使用言語方針……………フォール 小館梓

○取り組みりポート

大学英語教育における学生のモチベーション向上に対する取り組み……………小野 雅子
経済学部基礎演習の成果と課題
……………経済学部教務委員会
スタディツアーを通じた学生の成長の可能性——東北再生「私大ネット36」を例として——鈴木 崇義
フェロー制度の運用と成果について——アンケート調査の結果から……………高橋 信行
TOEIC IP促進における課外英語学修支援の取り組み……………松岡弥生子

■第9号（平成30年）

○研究論文

イタリア・トレント市の小学校CLILの取り組みと教師の抱える問題
……………長田恵理・柏木賀津子・山口高領
授業評価アンケートから見た授業外学修時間に関する基礎的考察……………戸村 理
すべてクラウドによる授業の作品化と教育のメディア授業を協働制作過程として可視化する技法
……………野村 一夫

○研究ノート

東京都内の大学における「FDハンドブック」の傾向分析……………小濱 歩
高等教育機関のセルフ・アクセス外国語センターにおける学習者の自律性：自己効力感の調査から
……………松岡弥生子

○取り組みりポート

英語のListening力向上のための授業における取り組み：テレビニュースを聞き取る……………小野 雅子
法学部フェロー制度を利用したレポート課題について……………高橋 信行
学生ファシリテーター配置によるグループワーク形式授業の学習支援効果……………星野 広和

○講演録

平成28年度 教育開発シンポジウム
学士課程教育における共通教育——次なるステージへ——

開会の挨拶

基調講演「学士課程教育における共通教育の質保証：

カリキュラムの方向性と成果アセスメント」

……………山田 礼子

報告「RIKKYO Learning Style における全学共通
科目」……………佐々木一也

報告「基盤教育の改革と東洋大学スタンダード」

……………神田 雄一

報告「國學院大學の共通教育改革—課題と展望—」

……………大久保桂子

総括討論

■第10号（平成31年）

○研究論文

スポーツ実技の授業における運動強度のコントロールが感情に与える影響……………伊藤 英之
学修支援センターにおける障がい学生の学修支援体制の振り返り——國學院大學の学修支援の始まりと障害者権利条約の視点から——

……………佐藤紀子・鈴木崇義

学術誌上のFD研究の動向からみた機関レベルでのFD実践の批判的検討——『大学教育学会誌』と國學院大學教育開発推進機構に焦点をあてて——

……………戸村理・小濱歩

○取り組みりポート

図画工作科における「日本の伝統と文化」に関する教材開発に向けた予備調査……………関口喜美子
基礎演習A・BにおけるFA制度を用いた授業改善

……………星野 広和

法学部フェロー制度の利用状況からみた次のステージへの課題——フェローの本旨の実現へ向けて——

……………宮内 靖彦